

2023年度日本建築学会大会

[近畿] 9.12(火)-15(金)

会場：9月12日(火) オンライン開催
9月13日(水)-9月15日(金) 京都大学吉田キャンパス

学術講演会・建築デザイン発表会・研究協議会
研究懇談会・パネルディスカッション

大会メインテーマ「歴史がひらく未来」

「歴史」とは過去に始まり、現在、そして未来へと続く時間的なパースペクティブを意味します。一方、「建築」とは空間をつくり出す営みですが、それは同時に時間の経過とともに人びとの生活に浸透し、意味や文化の基盤となってきました。そうした建築的な時空間が広がる街、それが京都です。京都には古代から現代に至るまで、さまざまな時代の出来事と遺産が堆積して、そのうえで未来に向けた新たな挑戦が試みられています。モダニズムという近代文明の大きな転換期にある今日、歴史都市・京都で建築のこれから進む道を考えます。

記念シンポジウム1

「京都から学ぶことー歴史からの創造」
日時：9月13日(水) 15:00～17:00 (14:30受付・開場)
会場：京都大学百周年時計台記念館 百周年記念ホール
300名(会員および一般市民、入場無料) + オンライン参加

記念シンポジウム2

「京都の文化財と災害ー関東大震災からの学びー」
日時：9月14日(木) 14:00～17:30 (13:30受付・開場)
会場：京都大学百周年時計台記念館 百周年記念ホール
300名(会員および一般市民、入場無料) + オンライン参加

記念シンポジウム3+新キャンパス見学会

「創造都市・京都の拠点エリアの創生～京都市立芸術大学・京都市立美術工芸高等学校の新キャンパスをめぐって～」
■記念シンポジウム
日時：9月15日(金) 14:00～16:00 (13:30受付・開場)
会場：京都大学百周年時計台記念館 百周年記念ホール
300名(会員および一般市民、入場無料) + オンライン参加
■新キャンパス見学会
日時：9月15日(金) 10:00～11:30 (9:30受付)
場所：京都市立芸術大学、京都市立美術工芸高等学校
240名(会員および一般市民)

見学会 1

「国宝・妙法院庫裏保存修理現場」
見学場所：妙法院庫裏(京都市東山区妙法院前側町)
日時：9月15日(金) 第1回9:30～10:30・第2回11:00～12:00
各回20名(会員のみ、要事前申込・先着順)

見学会 2

「IoTビル自社社屋で実証検証/晶和電気工業株式会社」
見学場所：晶和電気工業株式会社(京都市南区西九条菅田町3-1)
日時：9月15日(金) 第1回14:00～15:15・第2回15:30～16:45
各回20名(会員のみ、要事前申込・先着順)

見学会 3

「衣笠山の家+本野精吾邸」
見学場所：①衣笠山の家(京都市北区衣笠衣笠山町7)
②旧本野精吾邸(京都市北区等持院北町58)
日時：9月14日(木) 14:00～16:30
30名(会員のみ、要事前申込・先着順)

記念シンポジウム・見学会は
大会ウェブサイトからお申込みいただけます

大会の詳細および各イベントの参加申し込み方法はこちら▶ 大会ウェブサイト <http://kinki.aij.or.jp/index.html>

大会日程・行事、宿泊、その他関連行事等の詳細は大会ウェブサイトにてご確認ください。
右記のQRコードをスマートフォン・タブレット等のバーコードリーダーで読み取ることでアクセスできます。

